ペグノズル
“長射程水霧ノズル”と“広角水霧ノズル”2種類が標準装備！

マンションなどの室内火災で、ドアの内側8～10mの範囲を冷却したい場合、“長射程水霧ノズル”を装着すれば、スモークガスの冷却及び火災のノックダウンが期待できます。但し、中性帯を乱す可能性が高くなります。
ドア付近の内部を冷却し、消防隊が進入し易くするためには“広角水霧ノズル”が有効です。

長射程水霧ノズルを使用した放水
（0.7MPa、71L/分　8～10m到達）

先端部
交換可能

“ペグノズル”遂に登場！
画期的な消火戦術
～これで常識が覆える～

広角水霧ノズル（約170度）による放水
（0.7MPa、77L/分）
（0.5MPa、65L/分）

広角水霧ノズル

ペグノズルで水損抑制！

燻っているソファーやベット、家具や内壁、屋根裏などに、ペグノズルを“グサッ”と突き刺せば、火災深部まで短時間で冷却・鎮火でき、水損を抑えることができます。
別売品として“延長パイプ”（ノズルと本体の間に挿入する延長継手）もあります。

メーカー希望小売価格　297,000円　（税込）

セット1式：	広角水霧ノズル	1本
	長射程ノズル	1本
	本体（流量調整バルブ及び持手付フレキシブルホース）	1本
	打撃用ハンマー	1本
	持ち運び用ケース	1個

PEG　Nozzle
ペグノズル

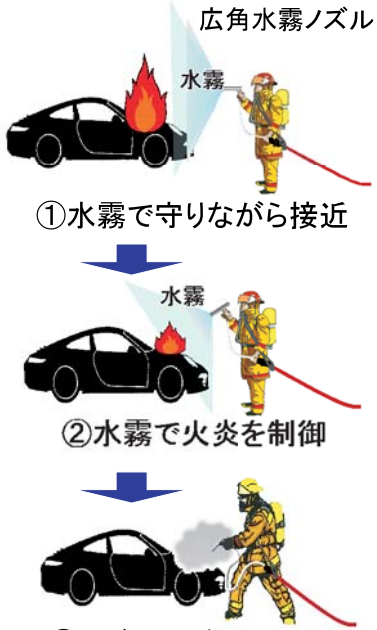
商標登録出願中
実用新案登録/意匠登録出願中

年間1,800名以上の海・陸
自衛防災組織等の防災要員に
Live　Firefightingを提供している
MDPCが開発した特殊消火ノズル

開発・設計
（一財）海上災害防止センター

製造
東京サイレン（株）

自動車ボンネット内火災にも効果抜群！



フラッシュオーバーやバックドラフトの危険性を減衰、回避できる！

鉄筋構造や木造にかかわらず、ひとたび室内火災が発生した場合、バックドラフトやフラッシュ・オーバーが、消防隊員である“あなた”の安全を脅かします。

あまたある室内火災消火戦術の一つの選択肢として、バックドラフトやフラッシュオーバーの危険性が潜んでいるドア（屋外から室内、室内から室内）を開放せずに冷却放水できる画期的な消火戦術を実現する・・・・・それが　ペグノズル（PEG Nozzle）　です。

小型・軽量・容易な操作・外部冷却を可能にした “ペグノズル”

戸建て、マンションや船室などで発生した室内火災・・・ドアを開放して注水したい・・・

しかし、施錠されたドアの内側に炎が迫っているかも？

そんな緊迫した場面こそ、ペグノズルの出番です！水量を微調整し、「広角水霧ノズル」を装着したペグノズルを、ドアスコープ（覗き窓）または外板に当て、ドアを冷却しながらハンマーで数回打ち込み、流量調整バルブを全開すれば、急激に火炎は縮減して温度は急降下。ペグノズルを差し込んだ状態で、施錠を破壊して、救助/アタック・チームが進入する…と言った戦術です。

ペグノズルは基本的に1人で操作可能です。

PEG（ペグ）とは

ペグは、ロッククライミングやテント設営などの際に使用する留めクギです。

バックドラフトやフラッシュオーバーを留める（抑制）役割を意図し、ペグノズルPEG nozzle とネーミングしました。（商標登録出願中）

一般財団法人海上災害防止センター　調査研究室

TEL 045-224-4322

FAX 045-224-4312

research@mdpc.or.jp

〒220-0012
神奈川県横浜市みなとみらい4-4-5
横浜アイマークプレイス6階

海上災害防止センター
物品販売ウェブサイト
http://www.mdpc.or.jp/item/

参考動画QRコード →